

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 奈井江町内の小・中学校の状況及び今後の体力向上策

学校数：小学校1校・児童数29名、中学校1校・生徒数23名

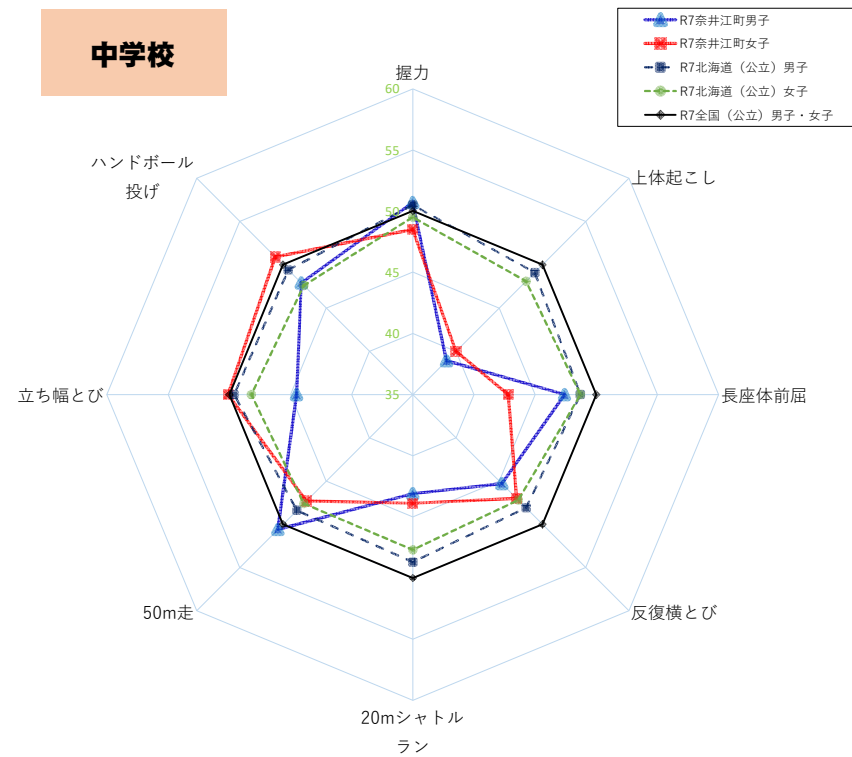
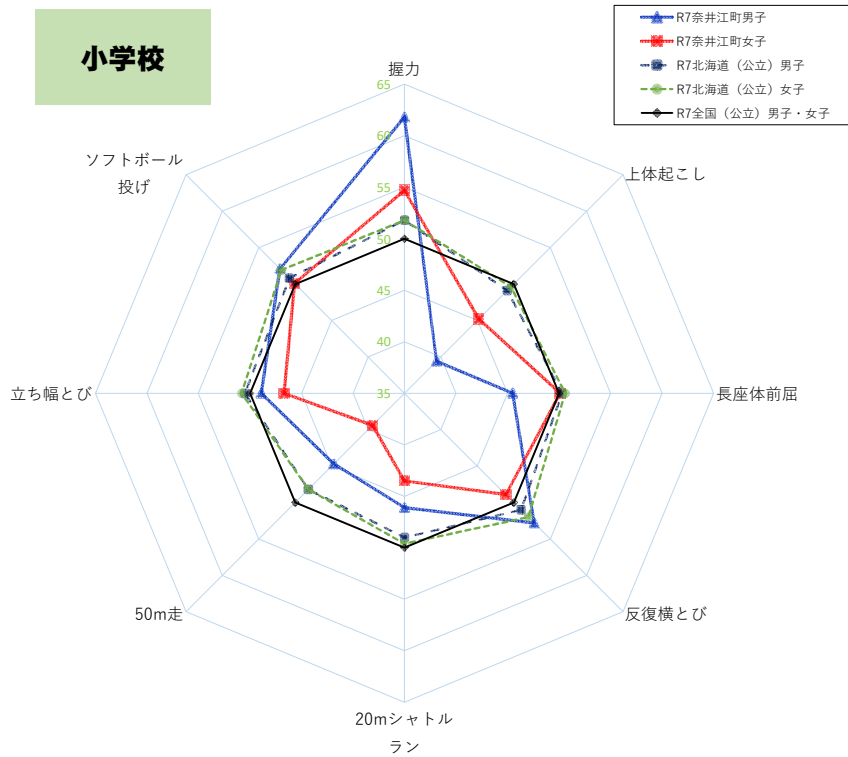
○ 実技に関する調査の状況

・各種目の記録及び体力合計点

小学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
R7奈井江町男子	20.59	12.88	29.82	43.31	39.69	10.04	148.19	22.81	50.17
R7奈井江町女子	17.42	15.67	38.25	37.83	26.42	10.83	134.22	13.17	52.11
R7北海道(公立)男子	16.68	18.90	34.13	41.71	45.85	9.66	152.08	21.72	53.00
R7北海道(公立)女子	16.24	17.54	38.38	39.11	34.35	9.96	143.65	13.56	53.55
R7全国(公立)男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
R7全国(公立)女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97

中学校	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
R7奈井江町男子	29.43	19.13	42.20	47.22	61.11	7.94	179.71	19.43	25.00
R7奈井江町女子	22.42	15.58	39.08	43.36	38.55	9.22	166.67	12.82	41.89
R7北海道(公立)男子	29.32	25.54	43.64	49.85	75.47	8.15	196.24	20.38	40.88
R7北海道(公立)女子	22.89	20.53	45.54	43.55	46.10	9.19	161.40	11.92	44.70
R7全国(公立)男子	28.95	26.09	45.12	51.64	78.82	8.00	197.51	20.74	42.20
R7全国(公立)女子	23.15	21.70	46.99	45.74	50.60	8.97	166.44	12.43	47.58

・各種目の全国平均値を50とした場合(T得点)の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで表示

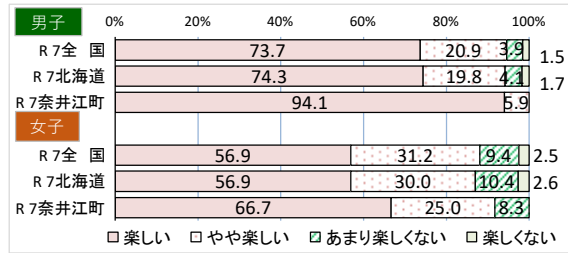


○ 質問調査（児童生徒質問調査・学校質問調査）の状況

小学校

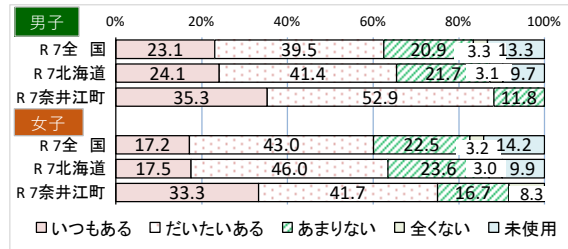
【児童質問調査】

・体育の授業は楽しいですか



【児童質問調査】

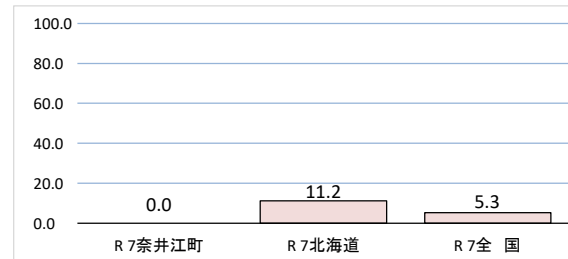
・体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



【学校質問調査】

小学校

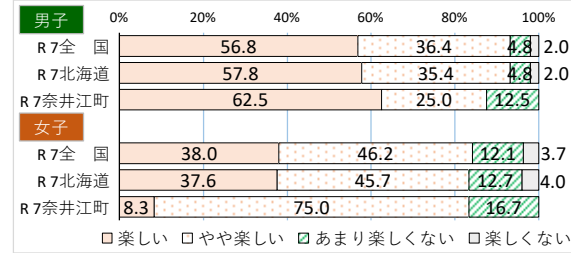
・体育授業において毎時間ICTを活用している。



中学校

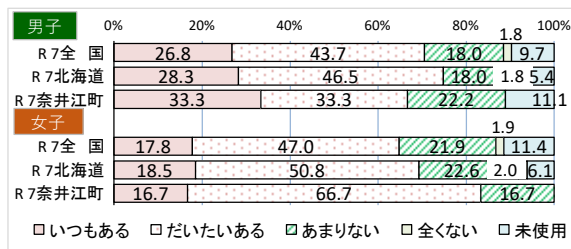
【生徒質問調査】

・保健体育の授業は楽しいですか



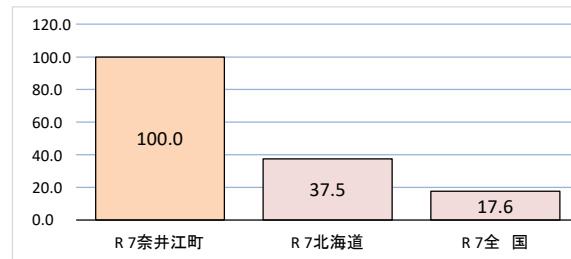
【生徒質問調査】

・保健体育の授業で、タブレットなどのICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがありますか。



中学校

・保健体育授業において毎時間ICTを活用している。



■ 調査結果の分析

小学校

【成果】

・小学校においては、体育授業において継続的にICTを活用し、ICTを活用しながら運動に取り組む指導の工夫を行ったことにより、運動に対する意欲が高まり、「体育の授業が楽しい」と感じる児童の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・全国及び全道と比較して、ICTの活用頻度は高いものの、ICTを毎時間は活用できていない。（振り返りや曲をかけることには毎時間使用）今後も効果的な活用方法を模索し、運動意欲を向上させ、児童の体力向上などにつなげていきたい。

中学校

【成果】

・中学校においては、保健体育授業において継続的にICTを活用し、技能や知識の定着につなげるための指導の工夫を行ったことにより、保健体育の授業でタブレットなどの「ICTを使って学習することで、「できたり、わかったり」することがあると肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。

【課題】

・全国及び全道と比較して、ICTの活用頻度が高く、知識や技能の定着につながっているものの、保健体育授業に対する意欲を高める指導の工夫に課題が見られることから、「保健体育の授業は楽しい」と肯定的に回答している生徒の割合が、全国及び全道を下回ったと考えられる。

■ 奈井江町の体力向上に向けた改善方策

- ・小学校体力向上等推進重点訪問授業の活用によって体育授業内容の改善及び充実化を図る。
- ・児童の持久力向上に向け、縄跳び・持久走・鬼ごっこを体育授業の導入に取り入れる。
- ・有志生徒等に聴き取りを行い、全校生徒が楽しみながら体を動かせる学校を模索する。
- ・公設塾活動中における学習の一環として運動を取り入れ、身体の動かし方を学ぶ時間を取り入れる。
- ・地域おこし協力隊との連携により、学童・児童への走り方講座及び教員への身体の使い方指導により授業内容の向上を図る。